

令和元年度温室効果ガス排出量算定方法検討会（第1回）

日 時：令和2年1月31日（金）10：00～12：00

場 所：AP 虎ノ門 A ルーム

－ 議 事 次 第 －

1. 開 会

2. 議 事

- (1) 令和元年度温室効果ガス排出量算定方法検討会について
- (2) 2020年に提出する温室効果ガスインベントリの算定方法について
- (3) インベントリ品質保証ワーキンググループについて
- (4) その他

3. 閉 会

【配付資料】

座席表

- 資料1 令和元年度 温室効果ガス排出量算定方法検討会の開催について
- 資料2－1 2020年に提出する温室効果ガスインベントリの算定方法について(案)
- 資料2－2 農業分野における排出量の算定方法について(案)
- 資料2－3 廃棄物分野における排出量の算定方法について(案)
- 資料2－4 運輸分野における排出量の算定方法について(案)
- 資料2－5 土地利用、土地利用変化及び林業(LULUCF)分野における排出・吸収量の算定方法について(案)
- 資料2－6 HFC等4ガス分野における排出量の算定方法について(案)
- 資料2－7 NMVOC分野における排出量の算定方法について(案)
- 資料2－8 エネルギー・工業プロセス分野における排出量の算定方法について(案)
- 資料3 令和元年度温室効果ガスインベントリ品質保証ワーキンググループ(QAWG)について
- 資料4 今後のスケジュールについて
- 資料5 2006年IPCCガイドラインの2019年改良版について
- 参考資料1 各分科会の委員名簿
- 参考資料2 各分科会の議事概要
- 参考資料3 各分科会の検討課題及び対応方針(一覧表)(案)
- 参考資料4 2018年度(平成30年度)の温室効果ガス排出量(速報値)について<概要>
- 参考資料5 アジアにおける温室効果ガスインベントリ整備に関するワークショップ第17回会合(WGIA17)の結果について
- 参考資料6 IPCC排出係数データベース(EFDB)の登録支援等について

令和元年度 温室効果ガス排出量算定方法検討会委員名簿

長田 隆 国立研究開発法人 農業・食品産業技術総合研究機構
畜産研究部門 畜産環境研究領域 水環境ユニット長
(農業分科会 座長)

酒井 伸一 京都大学 環境安全保健機構附属環境科学センター 教授
(廃棄物分科会 座長)

◎大聖 泰弘 早稲田大学 名誉教授
(運輸分科会 座長)

丹下 健 東京大学大学院 農学生命科学研究科 教授
(森林等の吸収源分科会 座長)

中根 英昭 高知工科大学 名誉教授
(HFC等4ガス分科会 座長)

南斉 規介 国立研究開発法人 国立環境研究所 国際資源循環研究室長
(NMVOC分科会 座長)

本藤 祐樹 横浜国立大学大学院 環境情報研究院 教授
(エネルギー・工業プロセス分科会 座長)

(敬称略・五十音順 (◎は検討会座長))